

認定番号： 8 サポーター名：新太平洋建設株式会社

取組実績

- ・WEBページのリンクをQRコードにし、流域治水のロゴマークと共に名刺に記載することで、流域治水の周知・啓発を図る。
- ・業界新聞社から河川区域内の工事で洪水対応タイムライン（事前防災行動計画）を用いた重機の避難訓練の取材を受けた。
- ・自社WEBページに河川区域内の工事で洪水対応タイムライン（事前防災行動計画）を実運用している旨を公表・周知している。 [Microsoft PowerPoint - 250205](#)



新太平洋建設株式会社



※当社は北海道SDGs推進ネットワークに会員登録されています。
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/SDGs/102515.html>

(⑨イノベーション)



強靱（レジリエント）なインフラ構築とイノベーション（新たな技術革新）の推進を図る



新太平洋建設株式会社

- ・河川工事により、流域治水での安全・安心の向上に貢献します。また、激甚化・頻発化する災害に対するソフト対策として、河川区域内の工事で洪水対応タイムライン（事前防災行動計画）等を実運用しています。
- ・当社は令和5年と6年度に国土交通省の流域治水サポーターに認定されました。
<https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/supporter.html>

・令和2年度の河道掘削工事と橋梁新設工事で洪水対応タイムラインを、令和3年度の斜面对策工事で暴風雪対応タイムラインを、令和4年度の橋梁補修工事と令和6年度の豊平川河道整正工事で洪水対応タイムラインを実運用しました。



令和2年7月矢白場河道掘削（石狩川）



令和3年1月北24条大橋架設（札幌市）

- ・道路工事により、北海道特有な広域分散型の地域構造を支える道路ネットワークの形成に貢献しています。
- ・ICT（情報通信技術）の工事施工で建設現場の生産性向上と働き方改革を推進します。 7